



2019年8月8日

各位

会社名 アキレス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 伊藤 守
 (コード番号 5142 東証第一部)
 問合せ先 執行役員経理本部長兼経理部長 河野 和晃
 (TEL 03- 5338- 8238)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月10日に公表しました2020年3月期第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期第2四半期連結累計期間業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	41,500	900	1,150	1,200	75.31
今回修正予想 (B)	40,000	500	700	500	31.67
増減額 (B - A)	△1,500	△400	△450	△700	
増減率 (%)	△3.6	△44.4	△39.1	△58.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	41,026	732	1,087	704	42.13

2. 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	87,000	2,300	2,700	2,300	144.34
今回修正予想 (B)	85,000	1,700	2,100	1,900	120.49
増減額 (B - A)	△2,000	△600	△600	△400	
増減率 (%)	△2.3	△26.1	△22.2	△17.4	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	85,705	1,402	2,004	338	20.50

3. 業績予想の修正理由

第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、売上高は、シューズ事業、プラスチック事業の車輻内装用資材部門やフィルム部門、産業資材事業の断熱資材部門等において、受注減により計画を下回る見通しとなり、前回予想値を下回る見込みであります。

利益面では、減収の影響により営業利益、経常利益が下回る見込みであります。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、上記の影響に加え、第2四半期累計期間に見込んでいた特別利益(保険金収入)の発生が第3四半期にずれ込む見通しのため前回予想値を下回る見込みであります。

通期業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の見通しを踏まえて、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の修正を行っております。

(注) 上記の業績予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上